

市政一般質問発言通告書（会派代表・**個人**）

令和 7年 11月 25日

多治見市議会 議長 様



会派名 オールたじみ

6番議員 氏名 成田 康弘

質問題名	地域住民から寄せられる要望は「市民の生活の質を示す指標」 ～安全対策の多くは「早期対応が命を救う」～
質問要旨	地域要望は、市民や子どもたちの命を守るための最前線の情報であり、現場で生じている危険を行政に知らせる極めて重要な『生命線』です。 これまで、側溝改修工事や、道路の舗装工事、カーブミラーや街路灯の設置など、多くの要望に応じてもらい事故や危険を回避していただいております。 さらには、小泉小学校正門前や小泉駅前の送迎車混雑、通学路の危険箇所、大雨時冠水する小泉交差点など、地域から寄せられる声は、日常の中で実際に危険を感じている当事者の切実な叫びであり、放置すれば重大事故につながりかねません。 本市では、2期連続で補正予算において「道路橋りょう維持費」が増額され、地域要望への対応が前進していることを高く評価しますが、現場のニーズは依然として多く、より迅速で確実な改善体制が求められています。今後さらに、この地域要望に応じてもらうための仕組み強化と予算拡大について伺います。
質問項目①	本市が受けている地区要望の手段には、どのようなものが在りますか。また、要望の優先順位は、どのように付けていますか。
質問項目②	小泉小学校正門前や小泉駅前の道路 特に、荒天時は送迎車で通行が滞っており、苦情が出ています。現状は承知しているのでしょうか。
質問項目③	県道多治見犬山線（通称ダンプ道路）は、通学路として日々歩行横断しています。先日も、ダンプカーと自転車の接触事故が有り、非常に危険な状態です。承知しておりますか。
質問項目④	小泉交差点付近は、大雨が降ると冠水し車両が通行できなくなります。排水が追い付いていないことは認識されていると思いますが、如何でしょうか。
質問項目⑤	
質問の相手方	市長、教育長、 ^{水道} 建設部長、 ^{文化} 環境部長